

# 『第198回 営業地区内の景気動向調査』

1. 調査内容	2024年 10～12月期の実績 2025年 1～3月期の予想		
2. 調査対象	当金庫営業地域内の企業	合計	104社
(業種別内訳)	製造業 27社	卸売業 8社	
	小売業 25社	サービス業 11社	
	建設業 21社	不動産業 12社	
3. 調査担当	道南うみ街信用金庫 営業店支援グループ		

## ☆ 目次 ☆

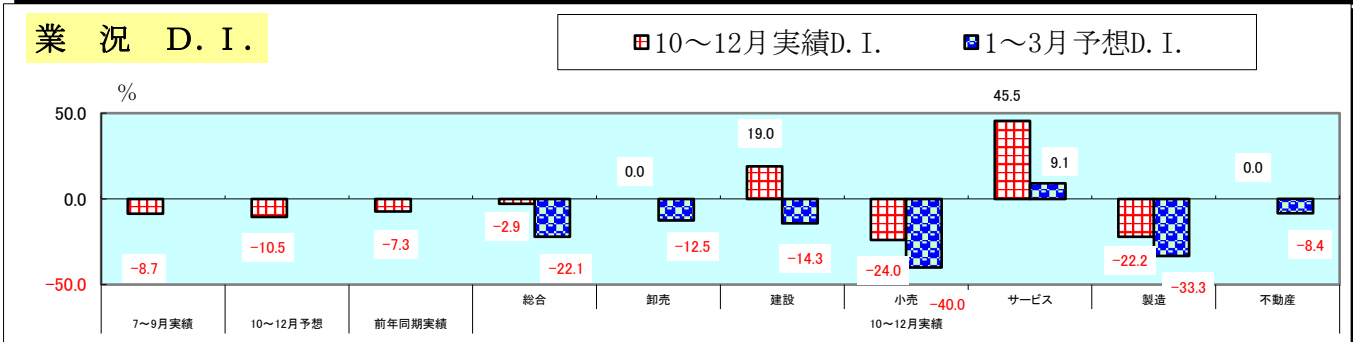
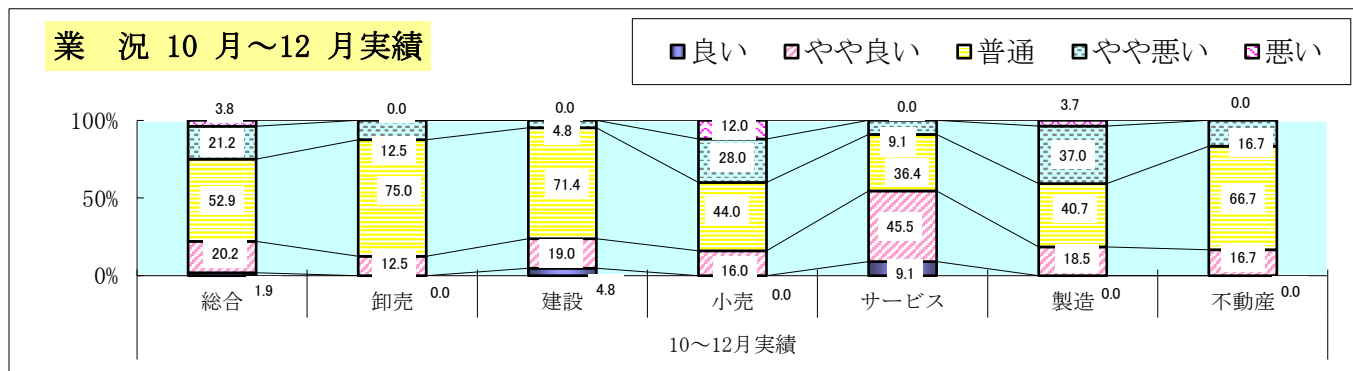
1	概況	P. 1
2(1)	前期に比べた売上額の動き	P. 2
2(2)	前期に比べた受注残高・施工高の動き	P. 3
2(3)	前期に比べた収益の動き	P. 4
2(4)	前期に比べた販売価格（料金価格・請負価格）の動き	P. 5
2(5)	前期に比べた仕入価格（原材料価格）の動き	P. 6
2(6)	前期に比べた在庫の動き	P. 7
2(7)	前期に比べた資金繰りの動き	P. 8
3(1)	前年同期に比べた売上の動き	P. 9
3(2)	前年同期に比べた収益の動き	P. 10
3(3)	前年同期に比べた販売価格の動き	P. 11
4(1)	前期に比べた残業時間の動き	P. 12
4(2)	前期に比べた人手の動き	P. 13
5	前期に比べた借入金の動き及び借入難易度	P. 14
6(1)	前期に比べた設備投資の動き	P. 15
6(2)	前期に比べた設備投資の実施と予定状況	P. 16
	経営上の問題点	P. 17
	当面の重点経営施策	P. 18
	特別調査 … 「2025年（令和7年）の経営見通し」	P. 19～P. 20

※ 計数等については、四捨五入しておりますので、一部合計欄と一致しない場合がございます。



# 1. 概 況

概 況		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	10~12月実績D. I.	1~3月予想D. I.
7~9月実績							-8.7	
10~12月予想							-10.5	
前年同期実績							-7.3	
10~12月実績	総合	1.9	20.2	52.9	21.2	3.8	-2.9	-22.1
	卸売	0.0	12.5	75.0	12.5	0.0	0.0	-12.5
	建設	4.8	19.0	71.4	4.8	0.0	19.0	-14.3
	小売	0.0	16.0	44.0	28.0	12.0	-24.0	-40.0
	サービス	9.1	45.5	36.4	9.1	0.0	45.5	9.1
	製造	0.0	18.5	40.7	37.0	3.7	-22.2	-33.3
不動産	0.0	16.7	66.7	16.7	0.0	0.0	-8.4	



## ○ [当金庫の取引先からみた中小企業の景況]

'24年10~12月期の業況判断D. I. は $\Delta 2.9$ で、'24年7~9月期D. I.  $\Delta 8.7$ と比べ5.8ポイント良化、前期調査における今期の予想D. I.  $\Delta 10.5$ に対しては7.6ポイント良化、前年同期比では4.4ポイント良化しました。

次期予想D. I. については $\Delta 22.1$ と今期より19.2ポイント悪化の予想となりました。

## ○ [全国の信用金庫の窓口からみた中小企業の景況] (信金中央金庫 地域・中小企業研究所調べ)

'24年10~12月期(今期)の業況判断D. I. は $\Delta 2.6$ 、前期比3.0ポイント改善と、小幅な改善基調を継続した。

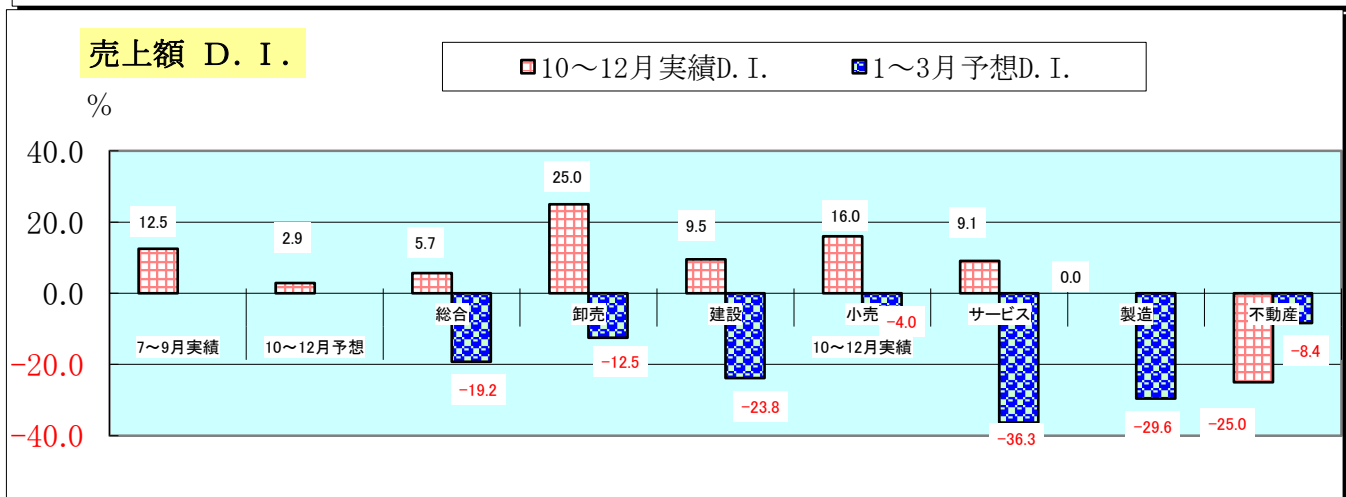
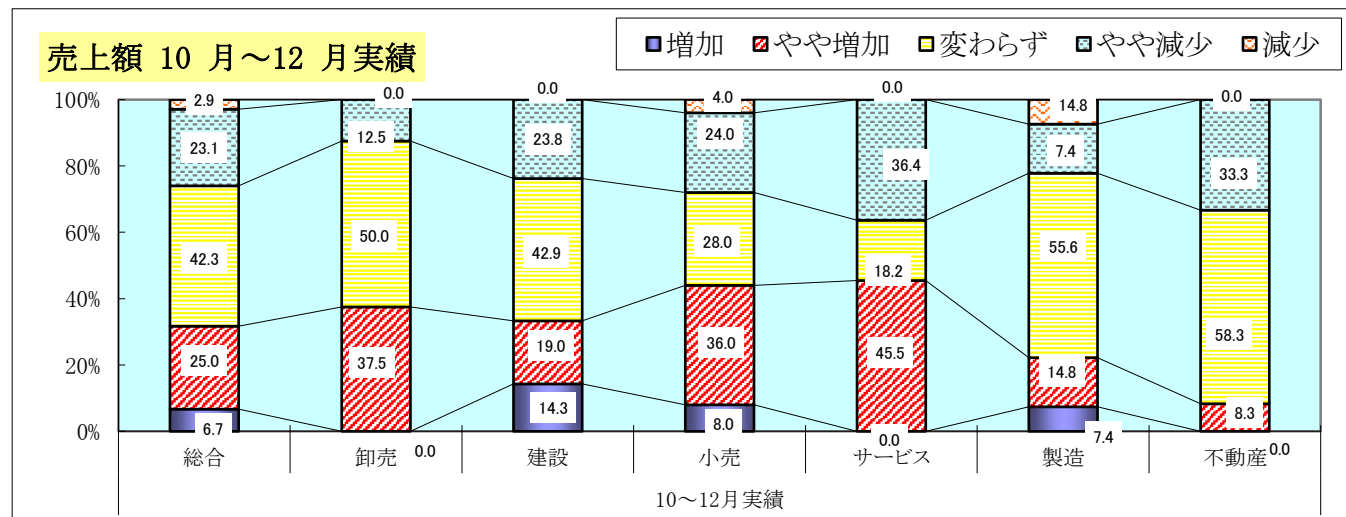
収益面では、前年同期比売上額判断D. I. がプラス6.8、同収益判断D. I. が $\Delta 3.2$ と、ともに前期比0.5ポイントの改善となった。販売価格判断D. I. はプラス28.6と2四半期ぶりに上昇した。人手過不足判断D. I. は $\Delta 28.0$ と人手不足感が一段と強まった。設備投資実施企業割合は21.5%と前期比0.4ポイント上昇した。業種別の業況判断D. I. は全6業種で、地域別には全11地域中8地域で、それぞれ改善となった。

'25年1~3月期(来期)の予想業況判断D. I. は $\Delta 7.8$ 、今期実績比5.2ポイントの低下を見込んでいる。業種別には全6業種で、また、地域別には全11地域中、首都圏と南九州を除く9地域で、それぞれ低下する見通しとなっている。

## 2. 前期に比べた動き

### (1) 売上額の動き

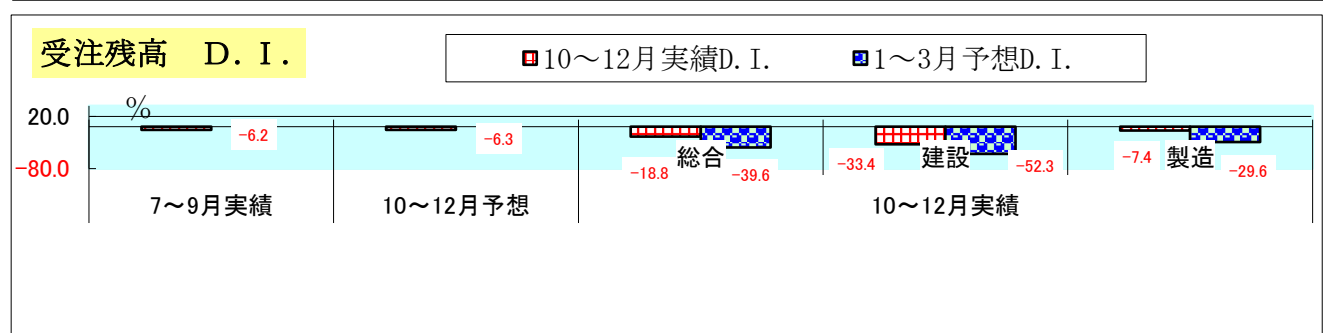
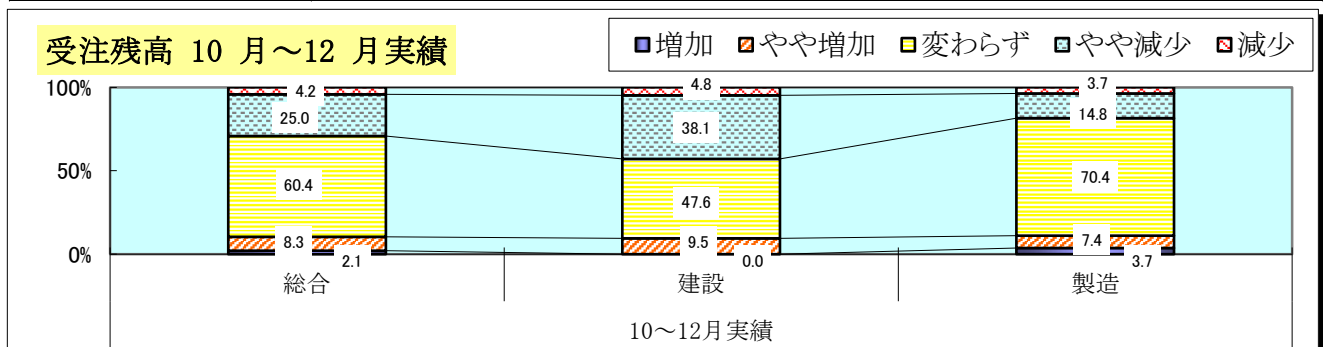
売上額		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							12.5	
10～12月予想							2.9	
10～12月実績	総合	6.7	25.0	42.3	23.1	2.9	5.7	-19.2
	卸売	0.0	37.5	50.0	12.5	0.0	25.0	-12.5
	建設	14.3	19.0	42.9	23.8	0.0	9.5	-23.8
	小売	8.0	36.0	28.0	24.0	4.0	16.0	-4.0
	サービス	0.0	45.5	18.2	36.4	0.0	9.1	-36.3
	製造	7.4	14.8	55.6	14.8	7.4	0.0	-29.6
	不動産	0.0	8.3	58.3	33.3	0.0	-25.0	-8.4



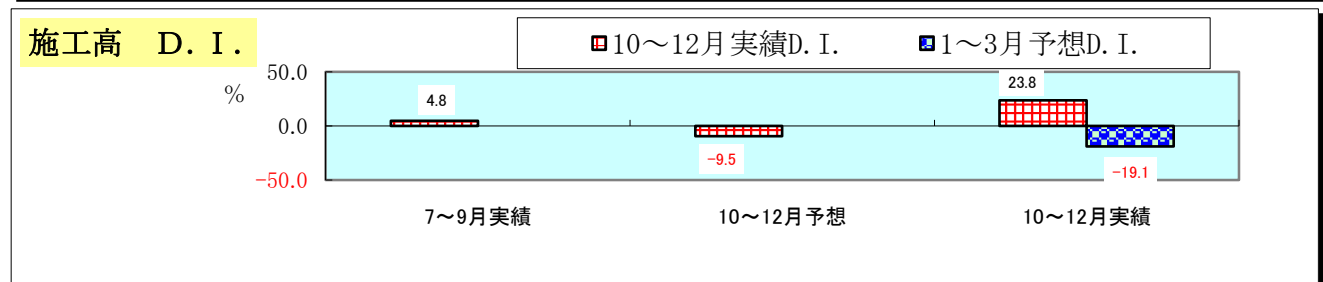
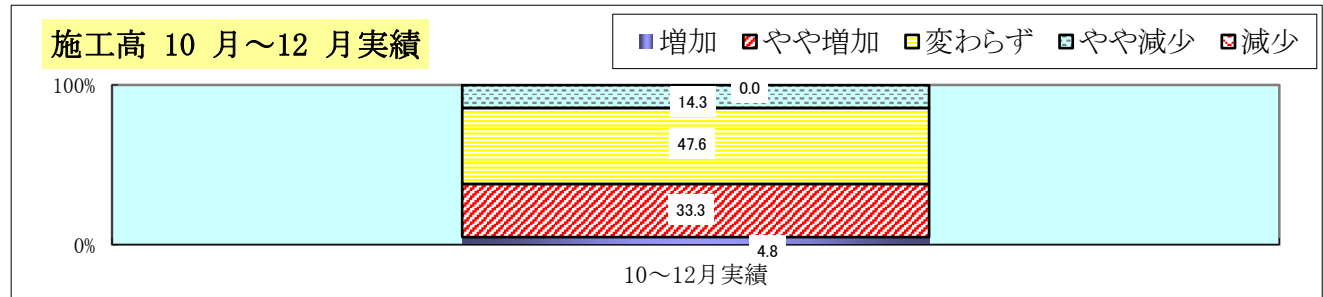
- 前期に比べて売上額が「増加」「やや増加」とした企業31.7%、「やや減少」「減少」とした企業は26.0%で今期D. I. は5.7となりました。
- 今期の売上額の動きD. I. は、前期実績D. I. 12.5から6.8ポイント減少、前期調査における今期の予想D. I. 2.9に対しても2.8ポイントの増加となりました。
- 業種別の今期D. I. は、卸売業で25.0ポイント、小売業で16.0ポイントと増加を示しました。一方、不動産業では△25.0ポイントの減少を示しました。
- 1～3月予想D. I. は△19.2で、10～12月実績より△24.9ポイントの売上高減少予想となりました。

## (2) 受注残高・施工高の動き

受注残高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							-6.2	
10～12月予想							-6.3	
10～12月実績	総合	2.1	8.3	60.4	25.0	4.2	-18.8	-39.6
	建設	0.0	9.5	47.6	38.1	4.8	-33.4	-52.3
	製造	3.7	7.4	70.4	14.8	3.7	-7.4	-29.6



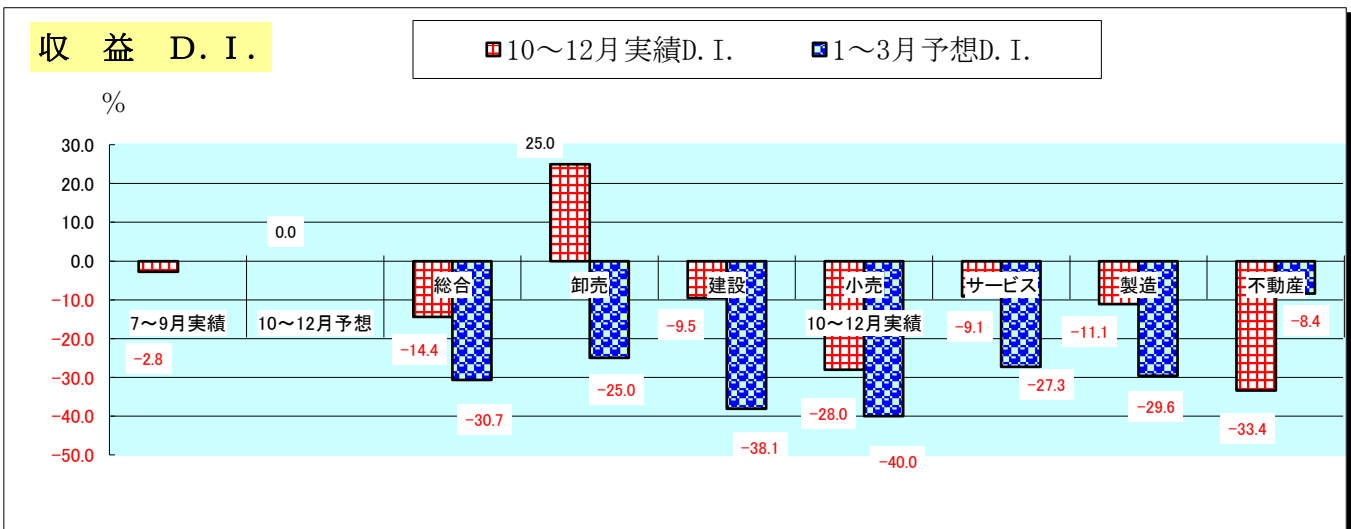
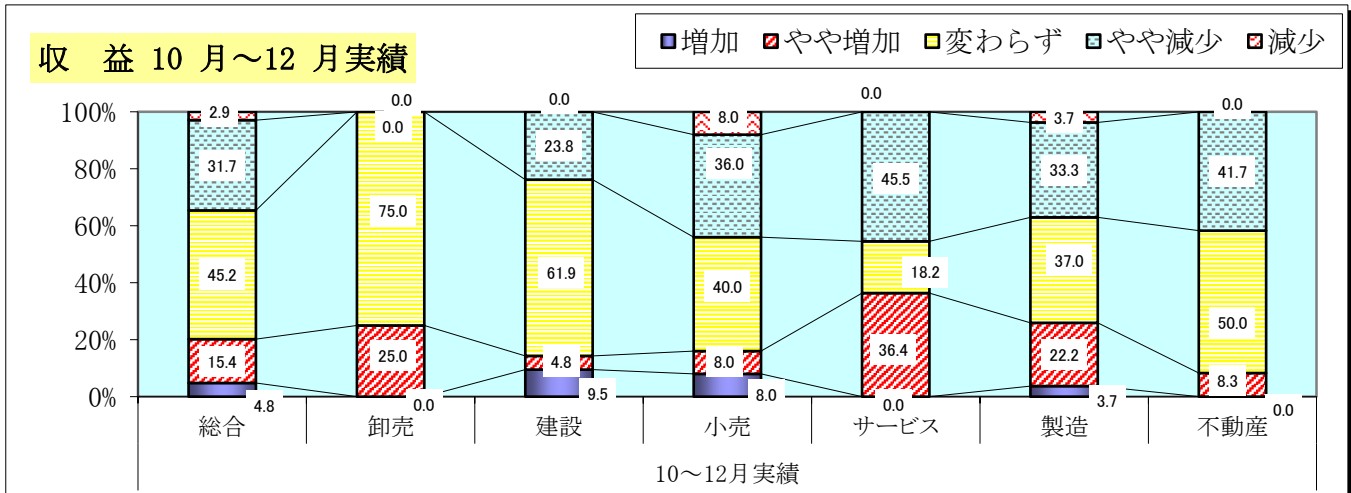
施工高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							4.8	
10～12月予想							-9.5	
10～12月実績		4.8	33.3	47.6	14.3	0.0	23.8	-19.1



- 今期の受注残高(建設業、製造業のみ)D. I. は△18.8で、前期実績D. I. △6.2に対し12.6ポイントの減少となり、前期調査における今期予想D. I. △6.3に対しても12.5ポイントの減少となりました。また、1～3月の受注残高予想D. I. は△39.6で、10～12月実績対比20.8ポイントの減少予想となりました。
- 今期の施工高(建設業のみ)D. I. は23.8となり、前期実績D. I. 4.8に対し19.0ポイント増加し、前期調査における今期予想D. I. △9.5に対しては33.3ポイント増加しました。また、施工高1～3月予想D. I. は△19.1で、7～9月実績対比42.9ポイントの減少予想となりました。

### (3) 収益の動き

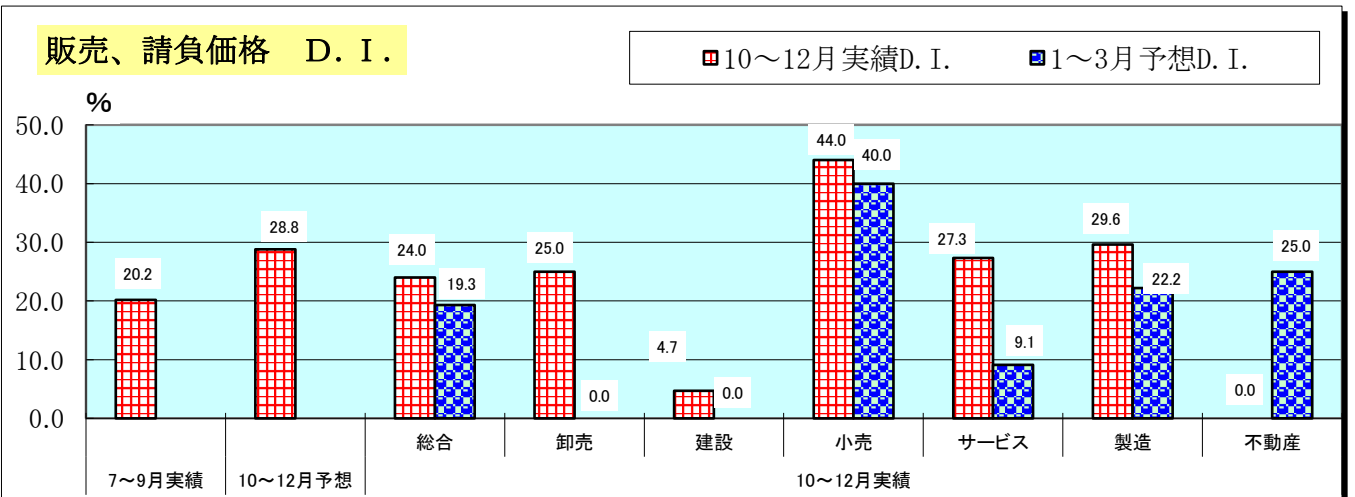
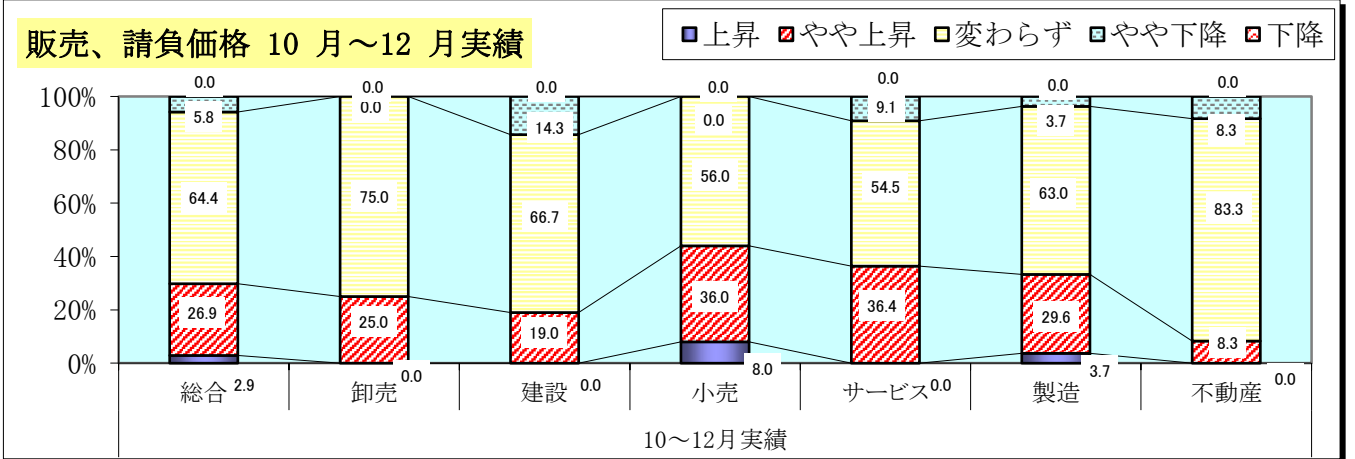
収益の動き		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10~12月実績D. I.	1~3月予想D. I.
7~9月実績							-2.8	
10~12月予想							0.0	
10~12月実績	総合	4.8	15.4	45.2	31.7	2.9	-14.4	-30.7
	卸売	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	-25.0
	建設	9.5	4.8	61.9	23.8	0.0	-9.5	-38.1
	小売	8.0	8.0	40.0	36.0	8.0	-28.0	-40.0
	サービス	0.0	36.4	18.2	45.5	0.0	-9.1	-27.3
	製造	3.7	22.2	37.0	33.3	3.7	-11.1	-29.6
不動産	0.0	8.3	50.0	41.7	0.0	-33.4	-8.4	



- 前期に比べて収益が「増加」「やや増加」とした企業は20.2%、「やや減少」「減少」とした企業は34.6%で、今期D. I. は△14.4となりました。
- 今期の収益D. I. は、前期実績D. I. △2.8から11.6ポイント減少し、前期調査における、今期予想D. I. 0.0に対しては14.4ポイント減少しました。
- 業種別の今期D. I. は、卸売業で25.0ポイントの増加、不動産業では△33.4ポイント、小売り業では△28.0ポイント、製造業では△11.1ポイントと減少を示しています。
- 1~3月予想D. I. は△30.7で、10~12月実績より16.3ポイントの減少予想となりました。

#### (4) 販売価格（料金価格・請負価格）の動き

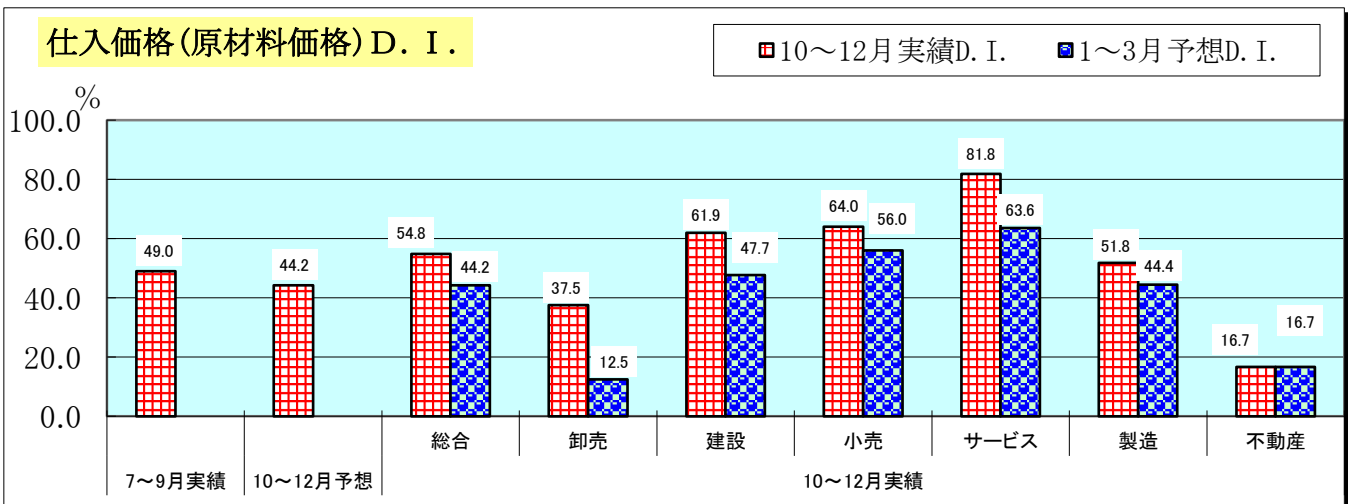
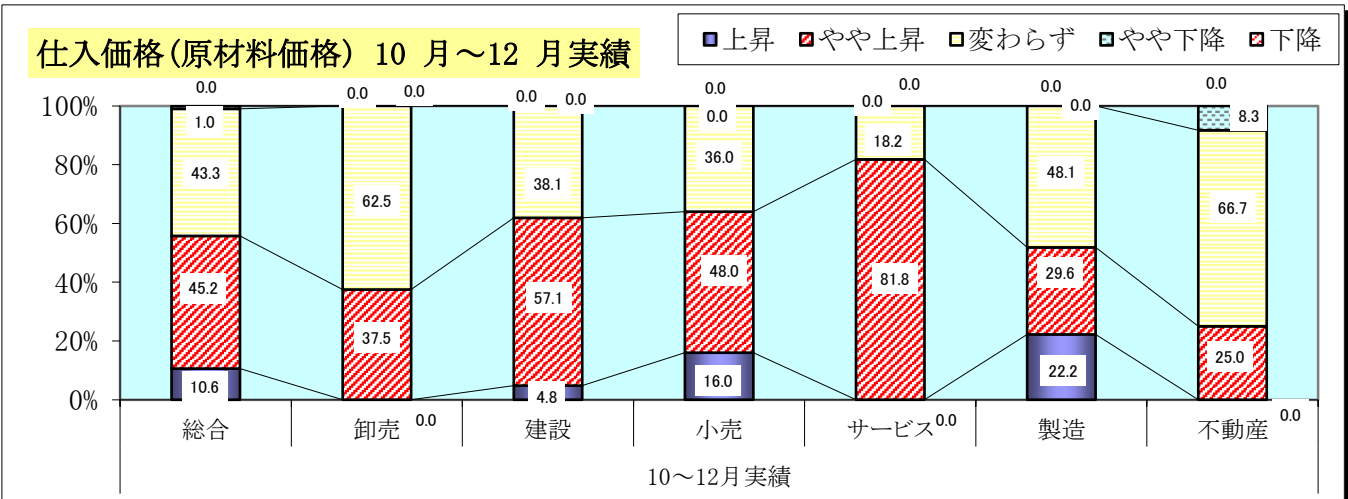
販売価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							20.2	
10～12月予想							28.8	
10～12月実績	総合	2.9	26.9	64.4	5.8	0.0	24.0	19.3
	卸売	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	建設	0.0	19.0	66.7	14.3	0.0	4.7	0.0
	小売	8.0	36.0	56.0	0.0	0.0	44.0	40.0
	サービス	0.0	36.4	54.5	9.1	0.0	27.3	9.1
	製造	3.7	29.6	63.0	3.7	0.0	29.6	22.2
	不動産	0.0	8.3	83.3	8.3	0.0	0.0	25.0



- 前期に比べて販売価格が「上昇」「やや上昇」とした企業は29.8%、「やや下降」「下降」とした企業は5.8%で、今期D.I.は24.0となりました。
- 今期の販売価格D.I.は、前期実績D.I.20.2から3.8ポイント上昇し、前期調査における今期予想D.I.28.8に対しては4.8ポイント下降となりました。
- 業種別の今期D.I.は、すべての業種で上昇を示しました。
- 1～3月予想D.I.は19.3で、10～12月実績より4.7ポイントの下降予想となりました。

### (5) 仕入価格（原材料価格）の動き

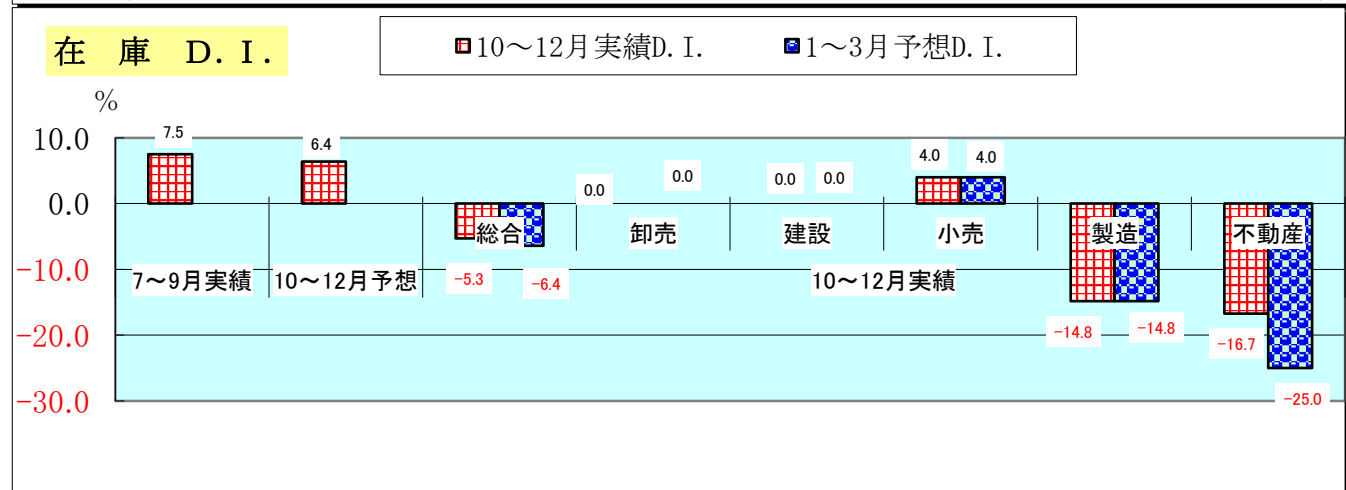
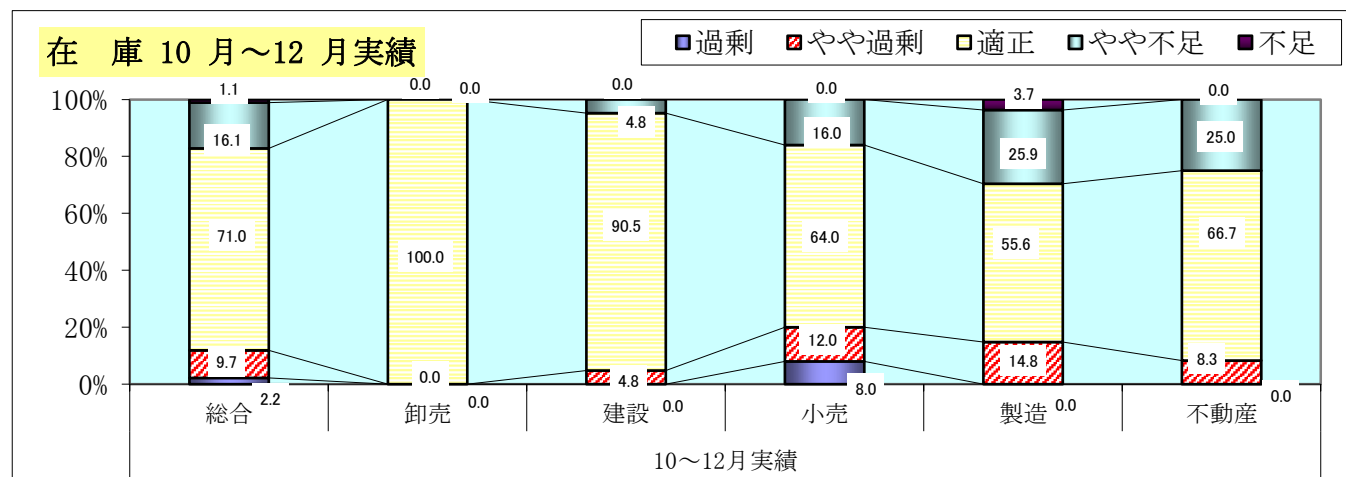
仕入価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							49.0	
10～12月予想							44.2	
10～12月実績	総合	10.6	45.2	43.3	1.0	0.0	54.8	44.2
	卸売	0.0	37.5	62.5	0.0	0.0	37.5	12.5
	建設	4.8	57.1	38.1	0.0	0.0	61.9	47.7
	小売	16.0	48.0	36.0	0.0	0.0	64.0	56.0
	サービス	0.0	81.8	18.2	0.0	0.0	81.8	63.6
	製造	22.2	29.6	48.1	0.0	0.0	51.8	44.4
	不動産	0.0	25.0	66.7	8.3	0.0	16.7	16.7



- 前期に比べて仕入価格が「上昇」「やや上昇」とした企業は54.8%、「やや下降」「下降」とした企業は5.8%で、今期D. I. は49.0となりました。
- 今期の仕入価格D. I. は、前期実績D. I. 60.9から11.9ポイント下降、前期調査における今期予想D. I. 47.6に対しては1.4ポイントの上昇となりました。
- 業種別の今期D. I. では、全ての業種で大幅な仕入価格の上昇を示しました。
- 10～12月予想D. I. は44.2で、7～9月実績より4.8ポイントの下降予想となりました。

## (6) 在庫の動き

在 庫		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	10~12月実績D. I.	1~3月予想D. I.
7~9月実績							7.5	
10~12月予想							6.4	
10~12月実績	総合	2.2	9.7	71.0	16.1	1.1	-5.3	-6.4
	卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設	0.0	4.8	90.5	4.8	0.0	0.0	0.0
	小売	8.0	12.0	64.0	16.0	0.0	4.0	4.0
	製造	0.0	14.8	55.6	25.9	3.7	-14.8	-14.8
不動産	0.0	8.3	66.7	25.0	0.0	-16.7	-25.0	

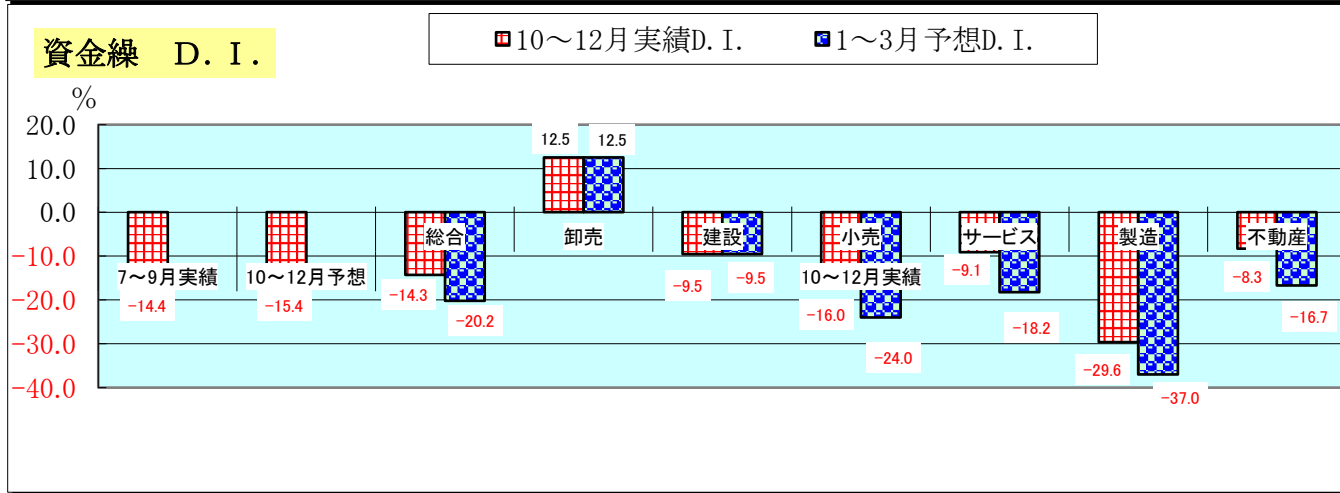
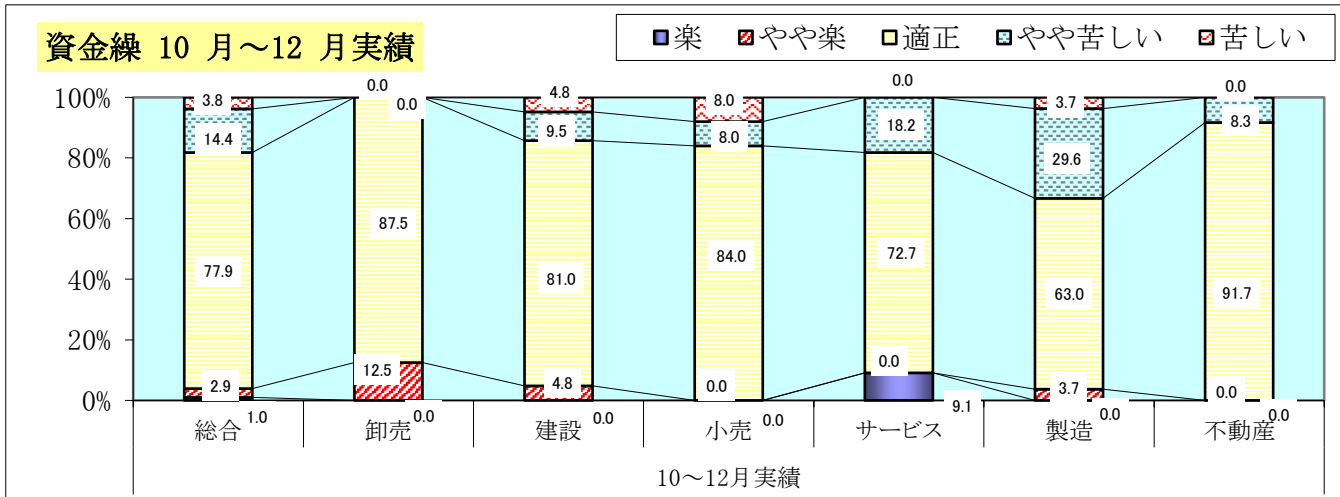


- 前期に比べて在庫（サービス業を除く）が「過剰」「やや過剰」とした企業が11.9%、「やや不足」「不足」とした企業が17.2%で、今期D. I. は△5.3となりました。
- 今期の在庫D. I. は、前期実績D. I. 7.5より12.8ポイントの在庫過剰となり、前期調査における今期予想D. I. 6.4に対しては、11.7ポイントの良化を示しました。
- 業種別の今期D. I. は、小売業で4.0ポイントの在庫過剰を示しました。一方、不動産業で16.7ポイント、製造業で14.8ポイントの不足を示しました。
- 1~3月予想D. I. は△6.4で、10~12月実績より1.1ポイントの在庫過剰予想となりました。



## (7) 資金繰りの動き

資金繰		楽	やや楽	適正	やや苦しい	苦しい	10~12月実績D. I.	1~3月予想D. I.
7~9月実績							-14.4	
10~12月予想							-15.4	
10~12月実績	総合	1.0	2.9	77.9	14.4	3.8	-14.3	-20.2
	卸売	0.0	12.5	87.5	0.0	0.0	12.5	12.5
	建設	0.0	4.8	81.0	9.5	4.8	-9.5	-9.5
	小売	0.0	0.0	84.0	8.0	8.0	-16.0	-24.0
	サービス	9.1	0.0	72.7	18.2	0.0	-9.1	-18.2
	製造	0.0	3.7	63.0	29.6	3.7	-29.6	-37.0
不動産	0.0	0.0	91.7	8.3	0.0	-8.3	-16.7	

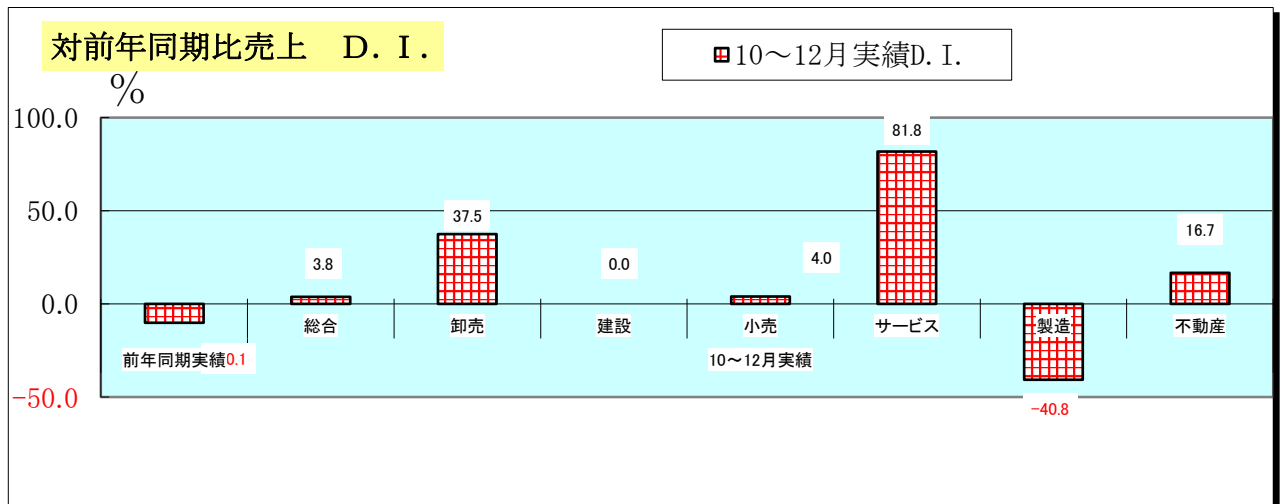
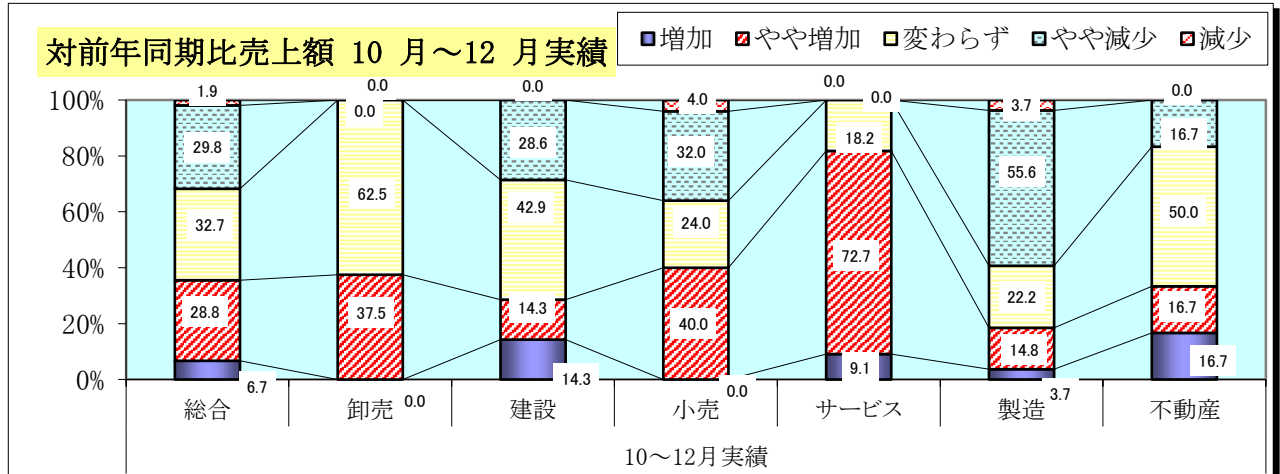


- 前期に比べて資金繰りが「楽」「やや楽」とした企業は3.9%、「やや苦しい」「苦しい」とした企業は18.2%となり、今期D. I. は△14.3となりました。
- 今期の資金繰りD. I. は、前期実績D. I. △14.4から0.1ポイント良化。前期調査における今期予想D. I. △15.4に対しては1.1ポイント良化となりました。
- 業種別の今期D. I. は、製造業△29.6、小売業△16.0、建設業△9.5、サービス業△9.1、不動産業△8.3と資金繰りの苦しい状況が窺われます。
- 1~3月予想D. I. は△20.2で、10~12月実績より5.9ポイントの悪化予想となりました。

### 3. 対前年同期に比べた動き

#### (1) 売上

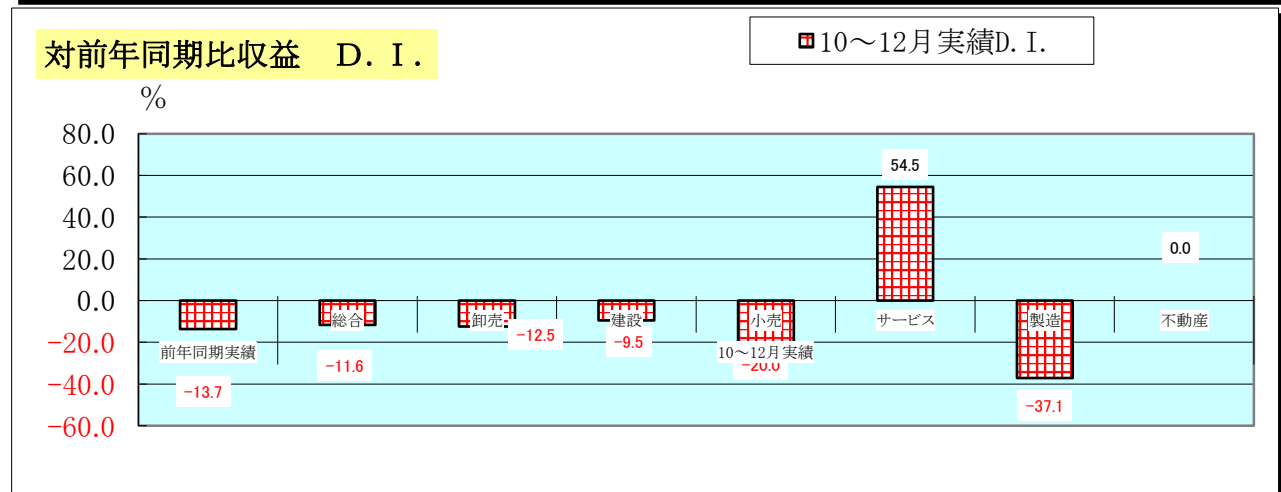
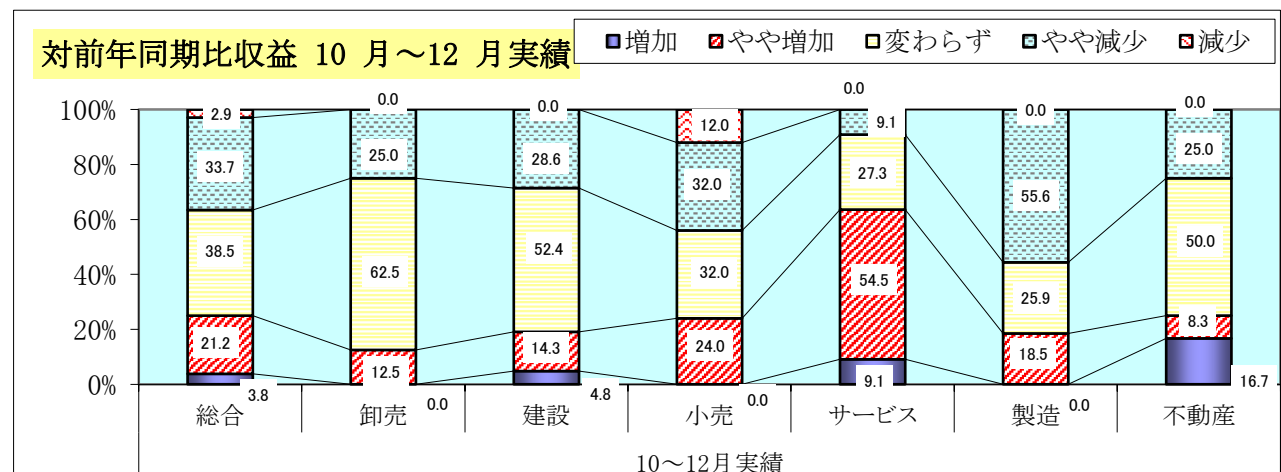
対前年同期比売上		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I.
前年同期実績							-10.1
10～12月実績	総合	6.7	28.8	32.7	29.8	1.9	3.8
	卸売	0.0	37.5	62.5	0.0	0.0	37.5
	建設	14.3	14.3	42.9	28.6	0.0	0.0
	小売	0.0	40.0	24.0	32.0	4.0	4.0
	サービス	9.1	72.7	18.2	0.0	0.0	81.8
	製造	3.7	14.8	22.2	55.6	3.7	-40.8
	不動産	16.7	16.7	50.0	16.7	0.0	16.7



- 前年同期と比べた売上実績については、「増加」「やや増加」とした企業は35.5%、「やや減少」「減少」とした企業は31.7%で、今期D. I. は3.8となりました。
- 今期D. I. は、前年同期実績D. I. △10.1より14.9ポイント増加となりました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業81.8ポイント、卸売業37.5ポイントの増加となりました。一方、製造業40.8の減少となりました。

## (2) 収益

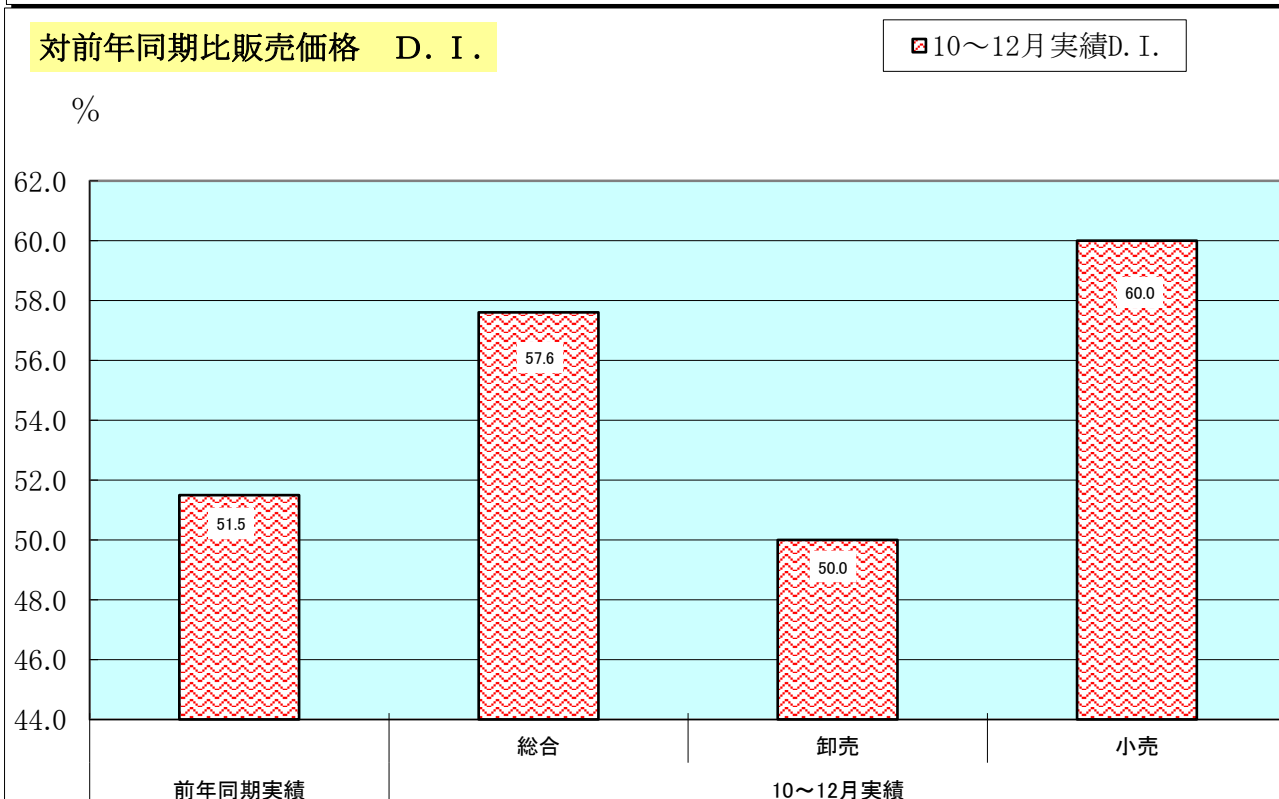
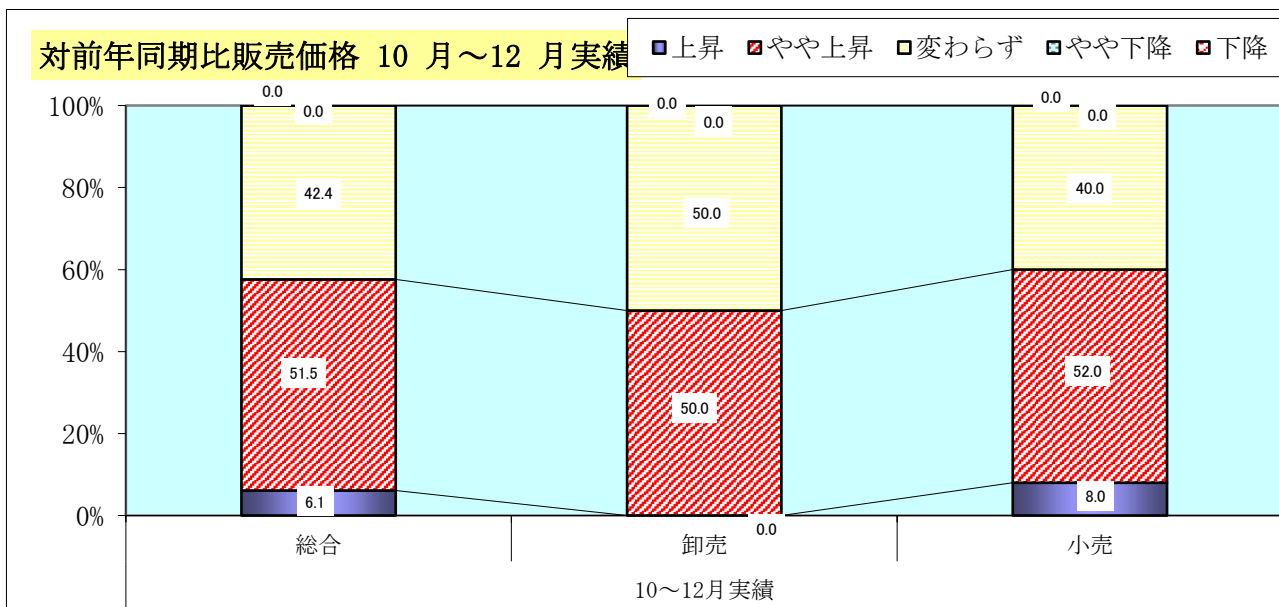
対前年同期比収益		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I.
前年同期実績							-13.7
10～12月実績	総合	3.8	21.2	38.5	33.7	2.9	-11.6
	卸売	0.0	12.5	62.5	25.0	0.0	-12.5
	建設	4.8	14.3	52.4	28.6	0.0	-9.5
	小売	0.0	24.0	32.0	32.0	12.0	-20.0
	サービス	9.1	54.5	27.3	9.1	0.0	54.5
	製造	0.0	18.5	25.9	55.6	0.0	-37.1
	不動産	16.7	8.3	50.0	25.0	0.0	0.0



- 前年同期と比べた収益については、「増加」「やや増加」とした企業は25.0%、「やや減少」「減少」とした企業は36.6%で、今期D. I. は△11.6となりました。
- 今期D. I. は、前年同期実績D. I. △13.7に対し、2.1ポイント減少となりました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業54.5の大幅増加となりました。一方、製造業37.1、小売業20.0、卸売業12.5ポイント、建設業9.5ポイントの減少となりました。

### (3) 販売価格

対前年同期比販売価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	10~12月実績D. I.
前年同期実績							51.5
10~12月実績	総合	6.1	51.5	42.4	0.0	0.0	57.6
	卸売	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	小売	8.0	52.0	40.0	0.0	0.0	60.0

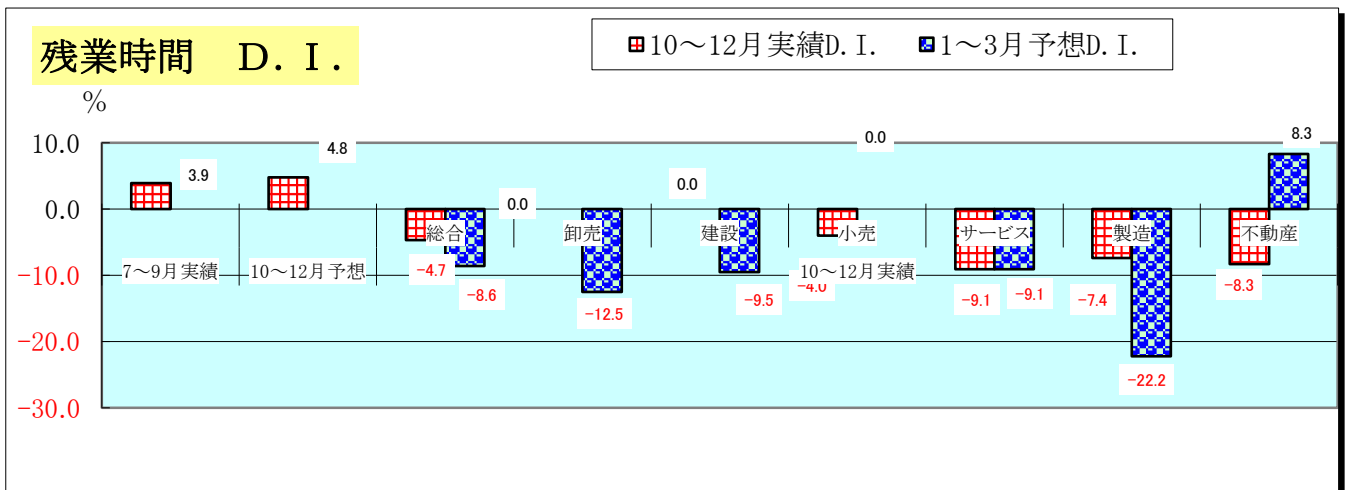
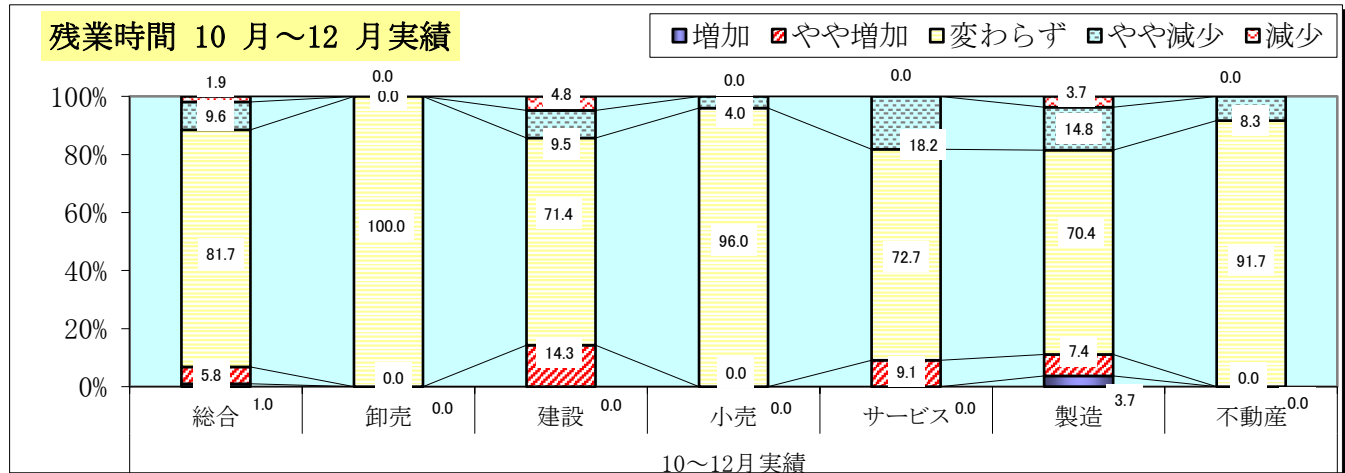


- 前年同期と比べた販売価格（卸売・小売のみ）については「上昇」「やや上昇」とした企業は57.6%、「やや下降」「下降」とした企業は0.0%となり、今期D. I. は57.6となりました。
- 今期D. I. は、前年同期実績D. I. 51.5に対し6.1ポイント上昇しました。
- 業種別の今期D. I. は、小売業60.0、卸売業50.0ポイントの上昇を示しました。

## 4. 雇用面の動き

### (1) 残業時間

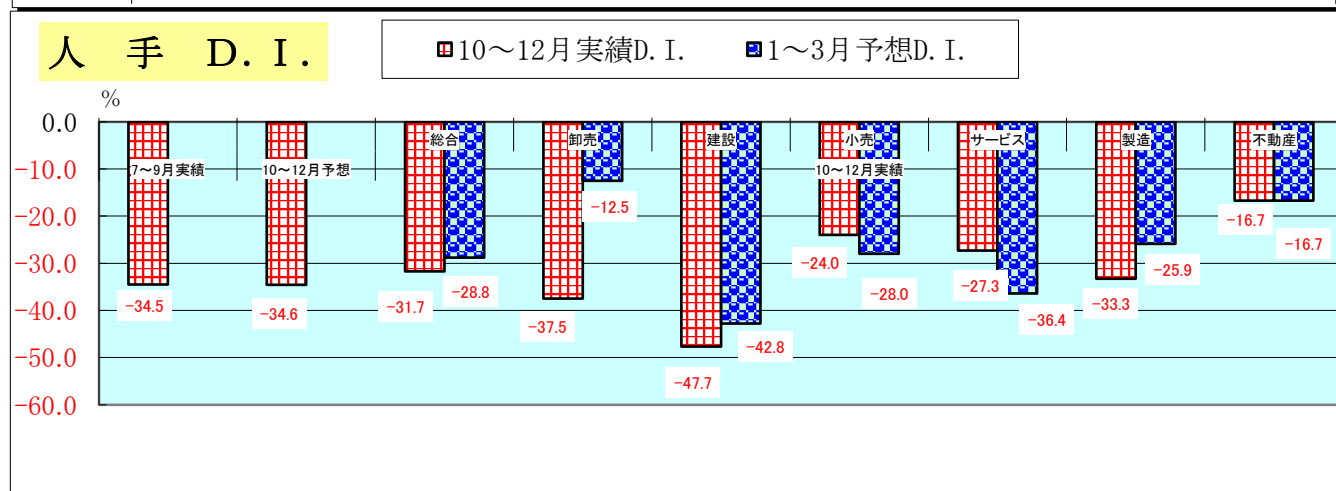
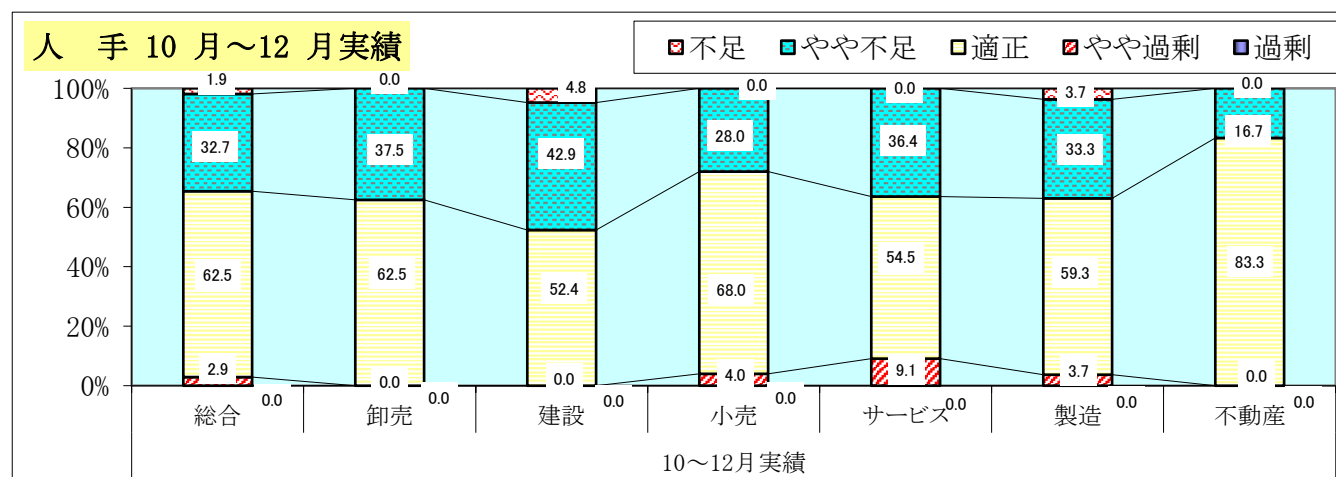
残業時間		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10~12月実績D. I.	1~3月予想D. I.
7~9月実績							3.9	
10~12月予想							4.8	
10~12月実績	総合	1.0	5.8	81.7	9.6	1.9	-4.7	-8.6
	卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	-12.5
	建設	0.0	14.3	71.4	9.5	4.8	0.0	-9.5
	小売	0.0	0.0	96.0	4.0	0.0	-4.0	0.0
	サービス	0.0	9.1	72.7	18.2	0.0	-9.1	-9.1
	製造	3.7	7.4	70.4	14.8	3.7	-7.4	-22.2
不動産	0.0	0.0	91.7	8.3	0.0	-8.3	8.3	



- 前期に比べて残業時間が、「増加」「やや増加」とした企業は6.8%、「やや減少」「減少」とした企業は11.2%で、今期D. I. は△4.7となりました。
- 今期D. I. は、前期実績D. I. 3.9に対し8.6ポイント残業時間の減少となりました。前期調査における今期予想D. I. 4.8に対しても9.5ポイント減少となりました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業で9.1ポイント、不動産業で8.3ポイント、製造業で7.4ポイント、小売業で4.0ポイント減少を示しました。
- 1~3月予想D. I. は△8.6で、10~12月実績より3.9ポイント残業時間の増加予想となりました。

## (2) 人手

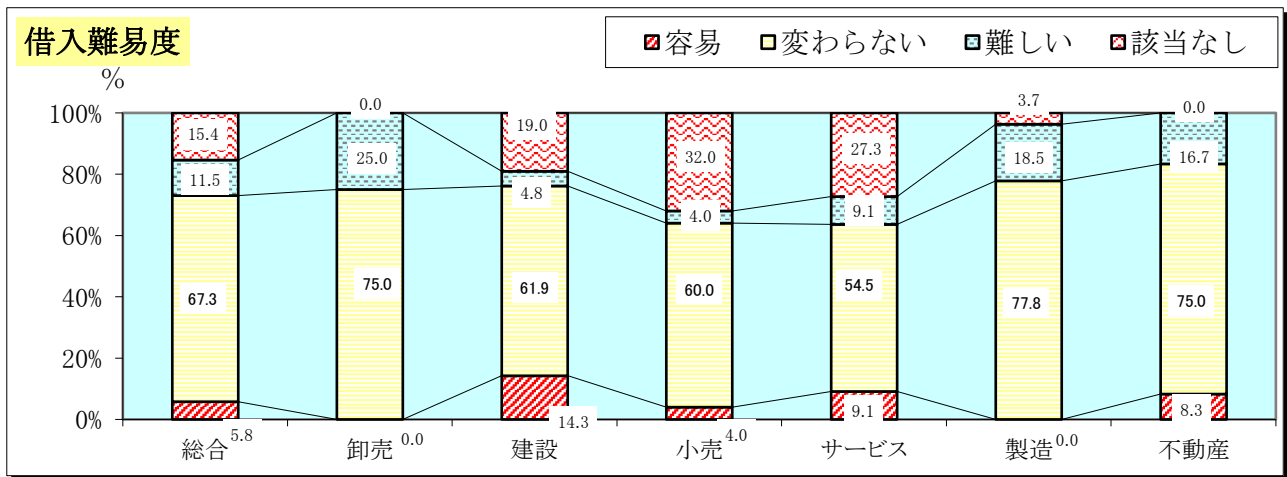
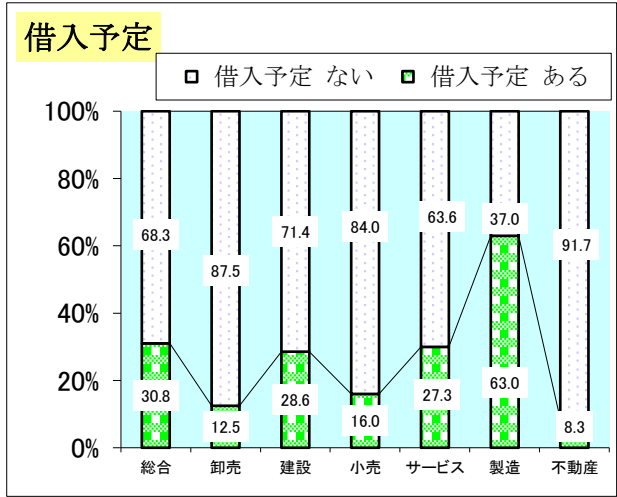
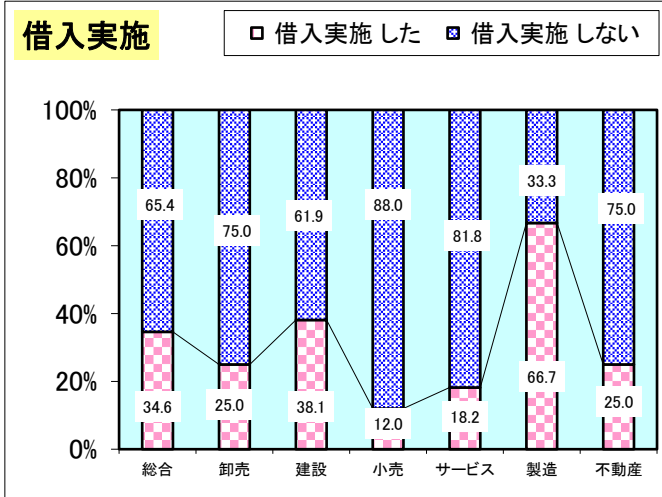
人 手		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							-34.5	
10～12月予想							-34.6	
10～12月実績	総合	0.0	2.9	62.5	32.7	1.9	-31.7	-28.8
	卸売	0.0	0.0	62.5	37.5	0.0	-37.5	-12.5
	建設	0.0	0.0	52.4	42.9	4.8	-47.7	-42.8
	小売	0.0	4.0	68.0	28.0	0.0	-24.0	-28.0
	サービス	0.0	9.1	54.5	36.4	0.0	-27.3	-36.4
	製造	0.0	3.7	59.3	33.3	3.7	-33.3	-25.9
	不動産	0.0	0.0	83.3	16.7	0.0	-16.7	-16.7



- 今期の人手過不足については、「過剰」「やや過剰」とした企業は2.9%、「やや不足」「不足」とした企業は34.6%で、今期D.I.は△31.7となりました。
- 今期D.I.は前期実績D.I.△34.5から2.8ポイント人手過剰を示したが、前期調査における今期予想D.I.△34.6に対しても、2.9ポイント人手過剰を示しました。
- 業種別の今期D.I.は、全業種で人手不足を示しており、建設業△47.7、卸売業△37.5と人手不足が顕著となっています。
- 1～3月予想D.I.は△28.8で、10～12月実績より2.9ポイント人手不足感が強まる予想となりました。

## 5. 借入金の動き

借入の実施	借入実施		借入予定		借入難易度			
	した	しない	ある	ない	容易	変わらない	難しい	該当なし
総合	34.6	65.4	30.8	68.3	5.8	67.3	11.5	15.4
卸売	25.0	75.0	12.5	87.5	0.0	75.0	25.0	0.0
建設	38.1	61.9	28.6	71.4	14.3	61.9	4.8	19.0
小売	12.0	88.0	16.0	84.0	4.0	60.0	4.0	32.0
サービス	18.2	81.8	27.3	63.6	9.1	54.5	9.1	27.3
製造	66.7	33.3	63.0	37.0	0.0	77.8	18.5	3.7
不動産	25.0	75.0	8.3	91.7	8.3	75.0	16.7	0.0

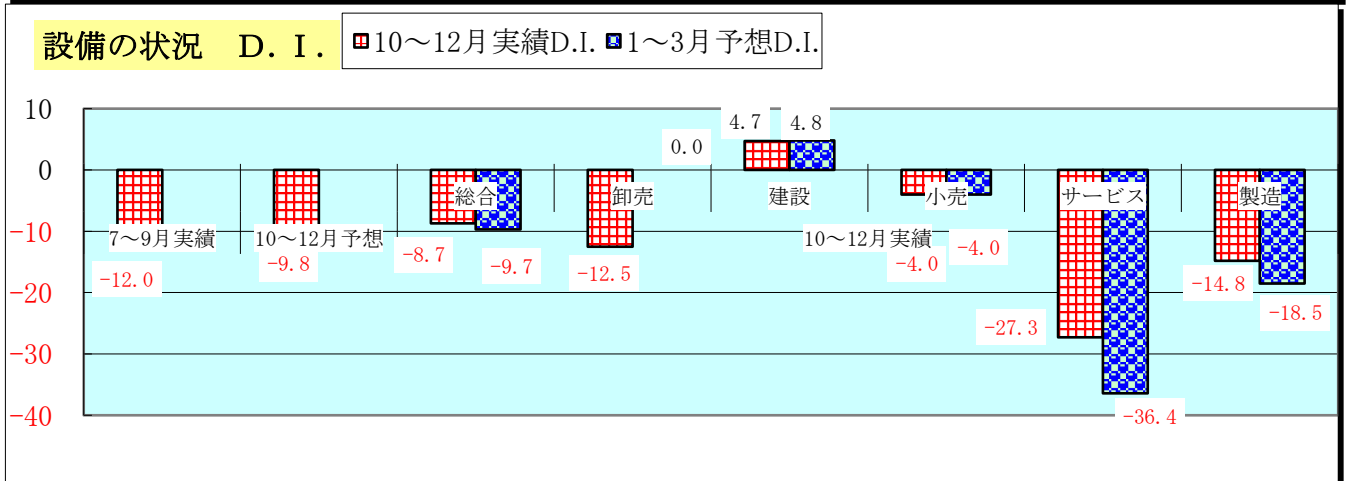
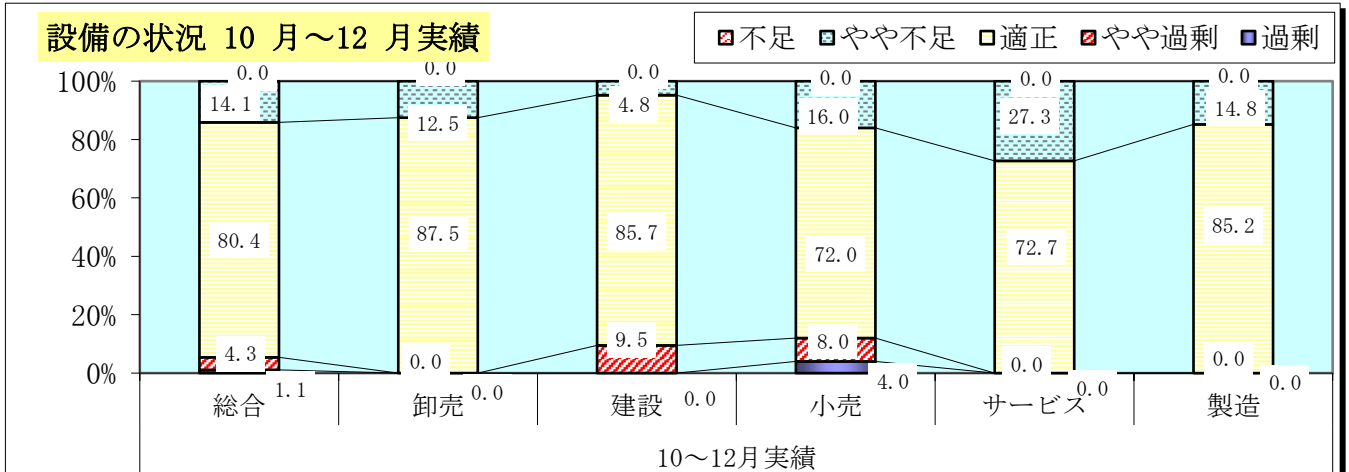


- 今期中に借入を「実施した」企業は全体で34.6%（前期33.7%）となりました。業種別では、製造業66.7%、建設業38.1%等となりました。
- 今後の借入予定では、全体で30.8%の企業が「予定あり」と回答しています。業種別では、製造業63.0%、建設業28.6%、サービス業27.3%等となりました。
- 民間金融機関からの借入難易度については、「変わらない」と回答した企業が全体で67.3%（前期66.3%）、「容易」5.8%（前期7.7%）、「難しい」11.5%（前期14.4%）となりました。

## 6. 設備投資の動き

### (1) 設備状況

設備の動き		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							-12.0	
10～12月予想							-9.8	
10～12月実績	総合	1.1	4.3	80.4	14.1	0.0	-8.7	-9.7
	卸売	0.0	0.0	87.5	12.5	0.0	-12.5	0.0
	建設	0.0	9.5	85.7	4.8	0.0	4.7	4.8
	小売	4.0	8.0	72.0	16.0	0.0	-4.0	-4.0
	サービス	0.0	0.0	72.7	27.3	0.0	-27.3	-36.4
製造	0.0	0.0	85.2	14.8	0.0	-14.8	-18.5	



- 今期の設備状況(不動産を除く)について、「過剰」「やや過剰」とした企業は5.4%、「やや不足」「不足」とした企業は14.1%で、今期D. I. は△8.7となりました。
- 今期D. I. は、前期実績D. I. △12.0に対して3.3ポイント不足感が緩和されました。前期調査における今期予想D. I. △9.8に対しても1.1ポイント不足感が緩和されました。
- 業種別の今期D. I. は、建設業を除いた他の業種で不足を示し、サービス業では強い不足感を示しています。
- 1～3月予想D. I. は△9.7で、10～12月実績より1.0ポイント不足予想となりました。



## (2) 設備投資の実施と予定状況

(複数回答)

設備投資の実施内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
10～12月(件数) 総合	1	5	13	6	7	1	69
卸売	0	1	0	0	0	0	7
建設	0	3	5	2	5	0	13
小売	1	-	-	1	1	1	21
サービス	0	1	3	0	0	0	8
製造	0	0	5	3	1	0	20

設備投資の予定内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
1～3月(件数) 総合	2	4	8	1	7	0	75
卸売	0	1	0	0	1	0	6
建設	0	2	2	1	2	0	17
小売	1	-	-	0	0	0	24
サービス	1	1	3	0	2	0	6
製造	0	0	3	0	2	0	22

- 設備投資の実施状況は、「実施した」件数が延べ33件で前期調査時を6件上回りました。  
業種別では、建設業が15件、製造業が9件、小売業が4件、サービス業が4件、卸売業が1件となりました。  
設備投資の実施内容は、「機械更改」が13件、「車両」が7件、「事務機器」が6件、「機械新增設」が5件、「土地建物」が1件となりました。
- 来期の設備投資予定は、「予定あり」と回答した件数は延べ22件となりました。  
業種別では、建設業7件、サービス業7件、製造業5件、卸売業2件、小売業1件となりました。  
設備投資の予定内容は、「機械更改」8件、「車両」7件、「機械新增設」4件、「土地建物」2件、「事務機器」1件となりました。

経営上の問題点（項目別構成比「集計」）  
（業種別度数）

（複数回答）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
売上の停滞・減少	1	2	8	6	9	12	3	5	10	14	4	5	35	44	12.7	16.0
同業者間の競争激化	0	0	1	0	3	2	2	2	1	1	7	2	14	7	5.1	2.5
利幅の縮小	2	3	5	6	6	8	4	3	13	11	0	3	30	34	10.9	12.4
人件費の増加	2	0	7	7	4	5	5	5	2	5	3	4	23	26	8.3	9.5
工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化	0	0	0	0	1	0	2	3	8	4	0	0	11	7	4.0	2.5
人件費以外の経費の増加	0	0	0	0	4	2	0	2	2	3	0	0	6	7	2.2	2.5
大手企業（大型店）との競争激化	4	4	0	0	1	1	1	1	1	1	1	2	8	9	2.9	3.3
合理化の不足	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	2	1	0.7	0.4
天候の不順	0	0	0	1	5	5	0	0	2	1	0	0	7	7	2.5	2.5
代金回収の悪化	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0.4	0.0
原材料高・材料価格の上昇	0	0	16	13	0	0	6	3	16	19	0	0	38	35	13.8	12.7
地場産業の衰退	0	1	0	1	3	5	0	0	0	0	0	0	3	7	1.1	2.5
集客力の低下	0	0	0	2	1	2	0	0	0	0	0	0	1	4	0.4	1.5
駐車場・資材確保難	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.0	0.4
為替レートの変動	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0.4	0.0
販売商品の不足・商品物件の不足	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	4	1	5	3	1.8	1.1
販売納入先からの値下げ要請	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	3	1	1.1	0.4
人手不足	2	2	13	11	6	6	4	4	6	6	1	5	32	34	11.6	12.4
商圏人口の減少	0	0	0	0	9	9	1	1	0	0	0	0	10	10	3.6	3.6
取引先の減少	2	1	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	6	5	2.2	1.8
生産能力の不足・技術力の不足	0	0	1	1	0	0	2	1	2	3	0	0	5	5	1.8	1.8
輸入製品（商品）との競争激化	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	2	0.4	0.7
問題なし	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	3	1	5	2	1.8	0.7
地価の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.0	0.4
その他	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	1	3	2	1.1	0.7
流通経路競争の激化	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.4	0.4
大手企業・工場の縮小・撤退	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	0.7	0.4
親企業による選別の強化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
小口注文・多頻度配送の激化	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.4	0.0
商品物件の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	3	2	1.1	0.7
取扱商品（業務）の陳腐化	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.4	0.0
仕入先からの値上り要請	3	3	0	0	6	5	0	0	2	2	0	0	11	10	4.0	3.6
下請けの確保難	0	0	6	7	0	0	0	0	1	0	0	0	7	7	2.5	2.5
合計	20	18	59	56	65	69	32	32	73	74	27	26	276	275	100.0	100.0

○ 各企業が経営上の問題点として挙げている項目を見ていくと

第1位～ 「売上の停滞・減少」 44件  
 第2位～ 「原材料高・材料価格の上昇」 35件  
 第3位～ 「利幅の縮小」「人手不足」 34件

*前期*			
第1位～	「原材料高・材料価格の上昇」	38件	
第2位～	「売上の停滞・減少」	35件	
第3位～	「人手不足」	32件	

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第1位	第2位	第3位
卸売業	大手企業（大型店）との競争激化 4	利幅の縮小、仕入先からの値上り要請 3	売上の停滞・減少、人手不足 2
建設業	原材料高・材料価格の上昇 13	人手不足 11	人件費の増加、下請けの確保難 7
小売業	売上の停滞・減少 12	商圏人口の減少 9	利幅の縮小 8
サービス業	売上の停滞・減少、人件費の増加 5	人手不足 4	利幅の縮小、工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化、原材料高・材料価格の上昇 3
製造業	原材料高・材料価格の上昇 19	売上の停滞・減少 14	利幅の縮小 11
不動産業	売上の停滞・減少、人手不足 5	人件費の増加 4	利幅の縮小 3

当面の重点経営施策（項目別構成比「集計」）（複数回答）  
（業種別度数）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
経費を節減する	6	6	10	9	18	18	8	4	16	19	4	4	62	60	24.0	23.8
販路を広げる	6	6	9	6	0	0	2	1	12	17	4	2	33	32	12.8	12.7
情報力を強化する	1	2	5	5	0	0	0	0	5	2	9	8	20	17	7.8	6.7
人材を確保する	2	1	14	12	6	7	5	5	13	12	0	2	40	39	15.5	15.5
技術力を強化（高める）	0	0	7	7	0	0	2	3	0	0	0	0	9	10	3.5	4.0
流通経路の見直しをする	0	0	0	0	0	0	0	0	10	9	0	0	10	9	3.9	3.6
機械化を推進する	0	1	0	0	1	1	0	0	2	3	0	0	3	5	1.2	2.0
パート化を図る	1	1	1	2	2	2	2	4	2	1	1	1	9	11	3.5	4.4
新商品・技術の開発・新しい工法の導入	1	0	1	2	0	0	1	1	3	2	1	0	7	5	2.7	2.0
宣伝・広告を強化する	0	1	0	0	0	0	1	1	2	3	0	2	3	7	1.2	2.8
品揃えを充実（改善）する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
新しい事業を始める	0	0	0	0	4	7	5	5	0	0	1	3	10	15	3.9	6.0
仕入先を開拓・選別する	0	0	0	0	4	3	0	0	0	0	0	0	4	3	1.6	1.2
その他	0	0	2	1	1	1	0	0	1	0	0	1	4	3	1.6	1.2
売れ筋商品を取扱う	0	0	0	0	6	5	0	0	0	0	0	0	6	5	2.3	2.0
特になし	0	0	2	2	2	4	0	1	1	0	1	1	6	8	2.3	3.2
店舗・設備を改装する	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2	2	0.8	0.8
工場・機械を増設・移転する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
不動産の有効活動を図る	0	0	2	2	0	1	0	0	0	0	4	2	6	5	2.3	2.0
輸入品の取扱を増やす	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
取引先を支援する	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	4	1	1.6	0.4
商店街事業を活性化させる	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3	3	1.2	1.2
営業時間を延長する	2	0	0	0	7	6	0	0	0	0	0	0	9	6	3.5	2.4
提携先を見つける	0	0	0	1	3	2	0	0	0	0	3	2	6	5	2.3	2.0
不採算部門を整理・縮小する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
労働条件を改善する	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.4	0.4
教育訓練を強化する	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0.4	0.0
合計	21	19	53	49	57	60	29	27	70	69	28	28	258	252	100.0	100.0

○ 経営上の問題克服のために、企業経営者が講じている重点経営施策としては

第1位～ 「経費を節減する」 60件  
第2位～ 「人材を確保する」 39件  
第3位～ 「販路を広げる」 32件

\*前期\*

第1位～ 「経費を節減する」 62件  
第2位～ 「人材を確保する」 40件  
第3位～ 「販路を広げる」 33件

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第1位	第2位	第3位
卸売業	経費を節減する、販路を広げる 6	情報力を強化する 2	人材を確保する、機械化を推進する、パート化を図る、宣伝・広告を強化する、労働条件を改善する 1
建設業	人材を確保する 12	経費を節減する 9	技術力を強化（高める） 7
小売業	経費を節減する 18	人材を確保する、新しい事業を始める 7	営業時間を延長する 6
サービス業	人材を確保する、新しい事業を始める 5	経費を節減する、パート化を図る、 4	技術力を強化（高める） 3
製造業	経費を節減する 19	販路を広げる 17	人材を確保する 12
不動産業	情報力を強化する 8	経費を節減する 4	新しい事業を始める 3

## 特別調査

### 「2025年（令和7年）の経営見通し」

問 1 貴社では、2025年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

	1. 非常に良い	2. 良い	3. やや良い	4. 普通	5. やや悪い	6. 悪い	7. 非常に悪い			
合計（構成比）	0.0%	1.9%	8.7%	37.5%	44.2%	5.8%	1.9%			
総合	0	2	9	39	46	6	2			
卸売	0	0	0	6	2	0	0			
建設	0	1	2	6	11	1	0			
小売	0	0	2	8	11	3	1			
サービス	0	1	1	4	5	0	0			
製造	0	0	2	10	12	2	1			
不動産	0	0	2	5	5	0	0			

上記質問において、104先中46先が「やや悪い」との回答となり、次いで「普通」39先、「やや良い」9先となりました。

問 2 貴社では、2025年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

	1. 非常に良い	2. 良い	3. やや良い	4. 普通	5. やや悪い	6. 悪い	7. 非常に悪い			
合計（構成比）	0.0%	1.0%	13.5%	45.2%	32.7%	5.8%	1.9%			
総合	0	1	14	47	34	6	2			
卸売	0	0	0	7	1	0	0			
建設	0	0	3	6	10	2	0			
小売	0	0	3	8	9	3	2			
サービス	0	0	2	8	1	0	0			
製造	0	0	5	11	10	1	0			
不動産	0	1	1	7	3	0	0			

上記質問において、104先中47先が「普通」との回答となり、次いで「やや悪い」34先、「やや良い」14先となりました。

問 3 2025年において貴社の売上額の伸び率は、2024年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

	1. 30%以上の増加	2. 20~29%の増加	3. 10~19%の増加	4. 10%未満の増加	5. 変わらない	6. 10%未満の減少	7. 10~19%の減少	8. 20~29%の減少	9. 30%以上の減少	
合計（構成比）	0.0%	1.0%	3.8%	19.2%	45.2%	22.1%	7.7%	0.0%	1.0%	
総合	0	1	4	20	47	23	8	0	1	
卸売	0	0	0	3	4	1	0	0	0	
建設	0	0	1	1	11	6	1	0	1	
小売	0	1	0	7	8	5	4	0	0	
サービス	0	0	2	2	6	1	0	0	0	
製造	0	0	1	4	11	9	2	0	0	
不動産	0	0	0	3	7	1	1	0	0	

上記質問において、104先中47先が「変わらない」との回答となり、次いで「10%未満の減少」23先、「10%未満の増加」20先となりました。

問 4 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

	1. すでに上向いている	2. 6か月以内	3. 1年後	4. 2年後	5. 3年後	6. 3年超	7. 業況改善の見通しは立たない			
合計（構成比）	10.6%	7.7%	23.1%	7.7%	3.8%	5.8%	41.3%			
総合	11	8	24	8	4	6	43			
卸売	1	1	2	0	0	0	4			
建設	0	2	5	1	3	3	7			
小売	1	0	6	1	1	1	15			
サービス	6	1	1	1	0	0	2			
製造	1	3	6	2	0	2	13			
不動産	2	1	4	3	0	0	2			

上記質問について、7.「業況改善の見通しは立たない」が43先と1番多く、次いで3.「1年後」が24先、1.「すでに上向いている」が11先となりました。

問 5 脱炭素化への取組み（具体的な例は下の枠の中をご覧ください。）についてお伺いします。

脱炭素化に向けた取組みの事例

情報提供：コスト削減事例の紹介、行政からの支援内容の紹介  
 現状把握：CO2排出量の算出サービスの紹介  
 計画策定：省エネ診断の紹介、CO2排出量削減計画の策定支援  
 対策実行：LED・高効率空調・太陽光発電の導入支援  
 資金供給：サステナブルファイナンス（SDGs・脱炭素化対応融資）

貴社は、脱炭素化に向けて、信用金庫業界に対して期待する取組みはありますか。1～8の中から最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。また、貴社は、信用金庫業界が地域のために積極的に上の枠の取組みを行なっていることを知っていますか。9～0の中から1つ選んでお答えください。

	(信用金庫業界に期待する取組み)								信用金庫業界の取組状況	
	1. 事例の紹介	2. 行政からの支援内容の紹介	3. CO2排出量の算出	4. 省エネ診断	5. 削減計画の策定	6. 設備導入支援	7. サステナブルファイナンス	8. 特にない	9. 知っている	0. 知らない
合計（構成比）	13.5%	18.3%	1.0%	1.0%	4.8%	11.5%	1.9%	48.1%	27.9%	72.1%
総合	14	19	1	1	5	12	2	50	29	75
卸売	1	0	0	0	0	1	1	5	2	6
建設	2	3	1	0	1	5	0	9	6	15
小売	6	5	0	0	2	1	0	11	7	18
サービス	0	5	0	0	0	1	0	5	4	7
製造	4	5	0	1	2	4	1	10	9	18
不動産	1	1	0	0	0	0	0	10	1	11

上記質問(全2問)において、前問では、8.「特にない」が50先と一番多く、次いで2.「行政からの支援内容の紹介」が19先、1.「事例の紹介」が14先、6.「設備導入支援」が12先、後問では、0.「知らない」が75先と9.「知っている」の29先を大きく上回る回答となりました。